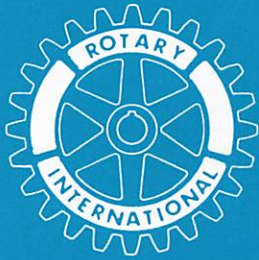


# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 池森 由幸  
幹事 足立 一郎  
広報・会報委員長 櫻尾 富二

No.

8

こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルシー

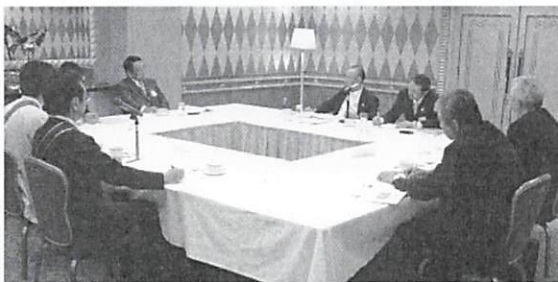
## 清水恭一名古屋東RC会長挨拶



今日の例会  
第1376回 平成23年9月6日(火)  
講演 “放送の責任と視聴者の姿”  
中部日本放送株式会社 富田和音様

先週の例会  
第1375回 平成23年8月30日(月) 晴  
ガバナー公式訪問

## 会長・幹事懇談会 11:30~12:20



## 例会

- ◆我等の生業
- ◆ビジター紹介
 

第2760地区	松前憲典ガバナー
第2760地区	石原稔久地区副幹事
- ◆出席報告
 

会員	42(34)名	出席	25名
出席率	73.53%		
前々回	8/9(修正出席率)96.97%		

東ロータリークラブの会長の清水恭一でございます。本日は松前憲典ガバナー、石原稔久地区副幹事に御多忙の中お越しいただき感謝申し上げます。

このガバナー公式訪問例会に先立ち、3クラブ会長幹事懇談会がございました。松前ガバナーには本当に気さくに色々なお教えをいただき、ざっくばらんにお応えもいただき、充実した懇談会でした。

当クラブも本年度のガバナー方針である「会員増強とクラブの活性化」を軸に、東クラブの持ち味を生かそう、という考えで活動を続けてまいります。御承知のように当クラブは来年度ガバナーを輩出することになっております。

ガバナー事務所も決まり7月よりその準備に入っております。千田ガバナーエレクトを支える、柳博幸輝地区幹事、続いて本多満 筆頭地区副幹事を御紹介します。

本日は池森会長を始め千種クラブの方々の合同例会の設営に感謝申し上げます。来年のI.M.更に千田ガバナー年度の地区協議会も千種クラブにご担当いただき、心より感謝申し上げます。

最後に松前ガバナーに於かれましてはまだまだ公式訪問が続くと思えます。

御健勝を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。



## 山田敏雄名古屋昭和RC会長挨拶



本日は、松前ガバナーをお迎えしての合同例会でございます。松前ガバナーのお元気な姿を見てほっとしております。例会前の会長幹事懇談会におきましては、和気藹々のうちにご指導を賜りました。また本日は、千種クラブ様にはホストクラブとして会場設営等、ご尽力をいただきました。感謝申し上げます。

本年度、昭和クラブはお陰さまで20周年という節目の年を迎えることができました。そして、20周年の式典を来年の5月14日に予定して準備を進めておりました。

しかし、3月の東日本の大震災に遭遇しまして、クラブとして何か出来ないだろうかと準備委員会で話し合い、クラブの皆さんの合意を得まして日本赤十字社へ義援金として300万円を寄付しました。

そのような次第で、本来ですと皆様をお招きして20周年の記念式典を開催するところですが、内輪だけのささやかな記念式典とさせていただきますことをご了承いただきたいと思っております。

昭和RCでは創立20周年の節目の年でもあり、もう一度クラブを活性化させていきたいということで、本年度のクラブテーマを「参加してロータリーを楽しもう(Join us! Enjoy Rotary)」とさせていただきました。また、テーマカラーはオレンジ色としました。オレンジ色のメッセージは、友情、社交的、ぬくもり、といった意味を持っているそうです。本年度、昭和RCはこのテーマの下に頑張っていく所存であります。

その活動の一環として9月12日と23日、社会奉仕委員会が中心となって「自転車の安全運転フォーラム」を開催します。12日は八事の交差点で自転車の事故防止のチラシの配布。また23日には中部日本自動車学校で、本日ご出席のカルマノ先生にもパネラーとしてご参加いただき、パネルディスカッションを行い、その後スタントマンによる自転車の交通事故の再現をしていただきます。是非、皆様にもご参加をお願いしたいと思います。

この一年、皆さんにご協力していただくことが多々あるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。



## 池森由幸会長挨拶



本日は、松前憲典ガバナー、石原稔久地区副幹事のガバナー公式訪問にあたり、清水恭一会長をはじめとする名古屋東RCの皆様、山田敏雄会長をはじめとする名古屋昭和RCの皆様と合同例会を開催させていただきました。両クラブの会員諸子にはご参集下さいましてありがとうございました。

名古屋千種ロータリークラブ会員一同、心より歓迎申し上げます。

また、今期名古屋千種ロータリークラブ会長として、各クラブの錚々たる諸先輩の前でご挨拶を申し上げることになりましたことは、身に余る光栄に存じます。

本日は、松前ガバナーにおかれては、事前にRIおよび地区の方針について大変分かりやすくお話されているDVDをご送付下さっています。後ほど、映像とともに皆様に熱くお心の内をお聞かせくださることと思っております。

今日は、今後のクラブ運営に向けましても、また、各会員諸氏にとりましても、有意義な例会になることと期待しております。

どうぞ、充分にご指導くださいますようによろしくお願ひ申し上げます。





皆さん、こんにちは。本日は、ガバナー公式訪問させていただきます。多数の皆様のお出向をいただき、厚く御礼申し上げます。

7月から新年度がスタートいたしまして、今日は5回目のガバナー公式訪問でございます。先程、3ロータリークラブの会長、幹事さん、親しく懇談をさせていただきました。

名古屋昭和ロータリークラブは会員数が47名で、20周年を迎えられ、着々と発展しつつあります。また、名古屋東ロータリークラブは会員数90名、すばらしいクラブで、ガバナーエレクト千田さんを初め立派な方がたくさんおみえになります。名古屋千種ロータリークラブは、会長方針として「持続可能で優しいクラブ活動を目指して頑張る」とおっしゃって見えました。会員数は42名でございます。女性会員が3名おみえになるようでございます。名古屋東ロータリークラブを中心に、名古屋千種ロータリークラブ、そして名古屋昭和ロータリークラブが、できたら50名前後の会員数になるまでひとつ頑張っていたいただきたいと思います。お願いを申し上げます。

御承知のように、地区テーマとして、「会員増強とクラブの活性化」を掲げさせていただいております。2760地区は5,000名の会員の突破を念願いたしておりますので、どうぞよろしく御支援のほどお願いいたします。

今日は、DVDを使ってロータリーの現況とガバナーの方針を報告させていただきます。よろしくお願いたします。

[DVD 上映]

改めまして、皆さんこんにちは。ロータリアンの皆様には、日ごろよりロータリー活動に御尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、私は、本年1月17日から1週間、アメリカ・サンディエゴにおいて開催されたガバナー就任のための研修会である国際協議会に出席して研修を受けてまいりました。写真は、その会場となったサンディエゴ、マンチェスターグランドハイアットでございます。

多くの皆さんは御存じと思いますが、サンディエゴはロサンゼルスより南に200kmに位置するところで、まことに風光明媚なところでもあります。また、世界三大港と言われているサンディエゴには軍港と飛行場があり、軍の棧橋には有名な航空母艦「ミッドウェイ」が全長296mという巨大な船体を見せておりました。遠く昭和19年、私は当時13歳でしたが、ミッドウェイ艦船に思いをはせておりました。国際協議場となったマンチェスターグランドハイアットは、サンディエゴ湾の美しいウォーターフロントに望み、町の中心に近い高級ホテルで

す。ショッピングエリアへは簡単に足を運べる上、空港や鉄道駅もホテルから数分の距離にあります。また、1,000人ものお容可能な会議室を持つすばらしいホテルでありました。

もとよりこの国際協議会は、世界のガバナーエレクトが一堂に会して、ガバナー年度に向けての準備のため多くの情報を学び、意欲を喚起するための研修であります。この研修をもってロータリーの奥義を学び、組織の国際性を体験し、ロータリーの「超我の奉仕」の理想の実践への挑戦をしていく心構えをつくるのが大きな目的であります。会議における席はすべて指定席でありました。また、会場には「SAA」と記された腕章をつけた会場監督が巡回してチェックをしており、欠席者に厳しい対応をしている様子が見えられました。

日本から本会議に出席したガバナーエレクトは33名で、本会議の後、RI中村研修リーダーのもとグループ討論会が実施され、本会議で話し合われた概念について更に深く検討し、地区ロータリアンのための奉仕する心構えを学び、さらには2011-12年度のロータリーの目標を達成するための準備について熱い討論が実施されました。

ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)方式で研修を受けました。この研修方法は講演を聞くだけでなく、質問に答えて、自分自身の考え方、意見を述べるという研修方法であります。

世界中のロータリーから集まったロータリアン夫妻との親交が深められ、生涯忘れられない友情を培い、ロータリーの奉仕活動の更なる原動力となりました。

写真は、各国のロータリアンの交歓会のスナップです。国際祭りの夕べは研修中の緊張感を和らげ、親睦を図るために開催され、自国の文化芸能を紹介する形のもので、ガバナーエレクトとその配偶者達が練習を積んだ小喜劇や舞踊、合唱などを各国の民族衣装に身を包み工夫を凝らし、毎年華やかに開催されています。不肖松前もはかま姿で会場へ入場させていただきました。

ロータリーに変革の時が参りました。日本のロータリーのみならず、世界のロータリーに共通の状況でもあります。日本のロータリーにおいて、会員の減少の傾向が続いております。これらに対し、RIでは新長期計画(2010-2013年度)を更に一歩進め、世界の各クラブが積極的に活用してほしいと要望しております。これを戦略的計画とも呼んでおり、五つの中核となる価値観の奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップをもって奉仕組織としての確立を一層高めようというものです。新RI長期計画は3本の柱(①クラブのサポートと強化②人道的奉仕の重点化と増加③公共イメージの認知度の向上)が中心となっており、会員組織や奉仕活動などあらゆる面で多様性を尊重しています。

RI理事経験者と現在の理事お二人の談話を簡単に紹介します。黒田正宏RI理事(2009~2011)は「皆様の地区で日本の伝統的文化に合うようクラブで検討し、厳しい変革の時代を乗り越えていただきたい。まず会員増強をはじめとして頑張ってください」と強く要望しており、「新RI長期計画とロータリー財団の未来の夢計画の実践年度である」と述べられております。一方、近藤雅臣RI理事(2010~12)は「新時代の幕開けに」と題して、「世界的視野でロータリーを発展させよう。2010~13年度の長期計画の実践は、クラブの活性化が重要であり、活性化こそがロータリー発展の大きな原動力であ

る」と述べられております。

2012～13年度のRI会長に2770地区(埼玉県八潮RC)田中作次氏が就任されることとなりました。日本から三人目のRI会長の誕生に心よりお祝いを申し上げます。たゆまぬ努力精進の結果であり、新興国に対する数多くの支援活動も実践されております。田中氏は温厚で誠実な方であり、「挑戦」が最も大切な言葉だと仰っております。

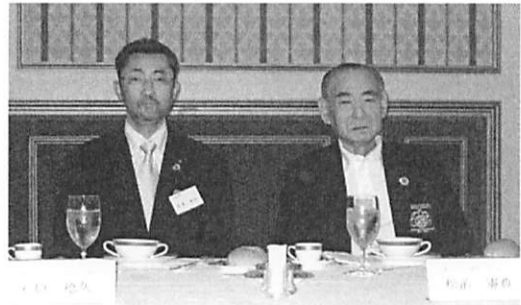
ロータリー財団未来の夢計画について2760地区では田嶋年度よりパイロット地区としての事業が始まり、新地区補助金やグローバル補助金いずれも各クラブよりの申請が提出され、順調に試行されております。我が地区は日本の模範的地区といわれ、これも各クラブ皆様方の奉仕活動に対する熱意の賜物でございます。是非とも実りある活動となりますことを切望いたします。

今年度のRIテーマは「こころの中を見つめよう博愛を広げるために」とカルヤン・パネルジー会長が発表されました。パネルジー会長は「自分を見つめなおす」と題して感銘深い、素晴らしいスピーチをされました。自らを発見し、潜在的な力を引き出し、迷わずひるむことなく、出でて奉仕し、世界に博愛を広げて下さい。さらに3つの強調事項として「家族」・「継続」・「変化」を挙げられています。世界が望んでいる変化にまず私たち自身が対応し、平和を望むなら、家庭や地域社会に平和をもたらすことから始めようということです。私たちはロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。平和にあふれた世界をつくり、明るい未来を創造してゆきましょうと唱えられました。

今年度の地区テーマは会員増強とクラブの活性化です。会員増強はロータリーの組織を強化し、奉仕活動の活発化を計るために肝要であります。昨今の経済情勢の中、会員の減少が大きな課題でございますが、国内最多会員を擁する2760地区は今後もリーダー的存在として活動するためにも、会員数5000名以上になるよう、皆様のお力に頼る他には御座いません。この目標達成のために4つの項目(①退会防止 ②女性会員と若手会員の増強③30名以下のクラブ会員の増強④クラブ会員の多様性)を実践してください。ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」でこのロータリーを発展させてゆくではありませんか。

2011～2012年度地区方針サブタイトルは「社会に貢献する」「ゆったりとおおらかに生きる」です。私はアーサー・シェルドンの「奉仕する、サービス」という言葉を「社会に貢献する」と訳したいと云われた田嶋直前ガバナーのお考えに同調します。人生の晩年は人生の指針を見つけ、社会に貢献することが大切です。私は老子の説く「ゆったりとおおらかに生きる」を究極の人生論と考えております。「老子道德説」とも呼ばれている四つの生き方の内、「貢献の徳をもって生きなさい」という教えに注目します。人生最初の30年間(第一期)は"自分探しの時代"次の30年間(第二期)は"自己実現の時代"、そして晩年の30年間(第三期)は"社会貢献の時代"として生きると云うものです。古典から人生の指針を見つけることを新しい目標としてみるのもさっと楽しいと思います。21世紀は「心の世紀」といわれます。美しい花を咲かせるには、丹念に水をやらなければなりません。同じように人生に美しい花を咲かせるには自分を丹念に磨く必要があります。ロータリーはそれを可能にするところです。「入って学び、出では奉仕せよ」とあ

りますが、人生に一輪の花を咲かせて、人生の目的を達成いたしたいものです。



#### ◆ 8月理事役員会議題 (8/9)

- 1) ガバナーノミニ指名候補、今期推薦はしない。
- 2) 同好会の通帳等、同好会幹事が管理をする。
- 3) 会員増強をする件。  
特別委員会を設け積極的に取り組む
- 4) 指名委員会開催の報告。  
10月4日(火)例会終了後
- 5) IM実行副委員長は三好親・伊藤健文君に決定。
- 6) 創立30周年実行副委員長は佐久間良治・吉田玄君に決定
- 7) 職業奉仕委員会活動、10月4日(火)優良従業員表彰開催。

### ニコボックス

RI第2760地区ガバナー 松前憲典君  
地区副幹事 石原稔久君

ガバナー公式訪問でお邪魔して

名古屋東RC 会長 清水 恭一君  
幹事 佐治 勝君  
名古屋昭和RC 会長 山田 敏雄君  
幹事 小坂 達也君

本日はお世話になります

池森 由幸

松前ガバナー・石原地区副幹事 本日はよろしくご指導下さい 東RC・昭和RCの皆様ごゆっくりお過ごし下さい

渡邊 源市

ガバナー公式訪問のホストを努めさせて頂く機会をお与え頂きありがとうございます

足立 一郎	萩原喜代子	林 正路
伊藤 健文	加藤 重雄	川端 圭
喜多 康夫	小林 英毅	宮尾 紘司
三好 親	佐久間良治	鈴木 聖三
竹内 克豊	竹内 眞三	谷口 優
和田 正敏	山本 眞輔	吉田 節美

ガバナーをお迎えして公式訪問です

鈴木 理之

夫人誕生日祝い

67,000円

次回例会 平成23年9月13日(火)

4階 栄の間”

友愛の日